10.28自治委員会

午後3時～

於：北正企業組合会館

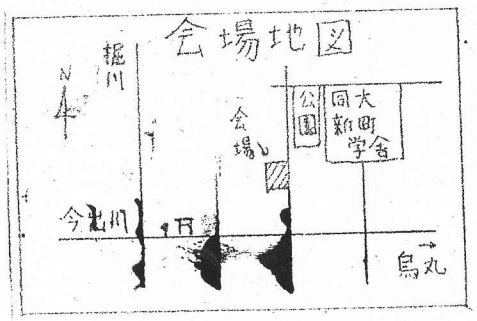
- 臨時国会線上で「行革」阻止のために11.12全国学生統一行動をストライキで斗おう！
- 吉田学生センター計画に学生の声を！11月祭成功・学術文化運動の発展を！
- 軍拡・憲法改悪反対！核兵器全廃に向け、第ん回国連軍縮特別総会の成功を！
- 学園の暴力支配を許さずC自の民主的発展強化、同学会の民主的確立を！

教養部自治会常任委員会

[illegible]日開催する予定の自治委員会は赤ヘル暴力集団の暴力的妨害により、多数の負傷者も出る中で延期せざるを得ない状態となりました。彼らは会場のA141教室を占拠し、会場に入ろうとした常任委員・自治委員に殴る蹴るの暴行を加えました。更に私たちが会場を理学部BP1講義室に移そうとするとC自常任委員会代表2J伊藤君を植致し、暴行を加えるなど、極めて計画的犯行でした。

教養部自治会常任委員会は以上の経過から自治委員会を28日に延期することを決定しました。

1号議案をめぐる情勢はますます緊迫しています。政府自民党は国民大収奪のファショ的行革特別法案を今月11，ぱいで衆院で採決してしまう構えです。私たちは学生生活と学問の自由を守るためにぜひとも代議員大会を成功させ11.12全国学生統一行動にストで合流する必要があり、今回の自治委員会は代大を召集する重要な意義を持っています。2号議案については吉田更生センターの実現はほぼ確定しましたので、そのプランに学生の声を反映させなければなりません。3号議案についてはアメリカの危険な核の押しつけに抗議し、核兵器全廃に向け来年の国連軍縮特別総会を成功させる必要があります。そして、このような様々な学生の要求の実現のために、また10.24のような暴力事件を二度とおこさせないために、C自の発展強化と同学会の民主的確立がぜひとも不可欠です。大学の自治を守り、学園暴力を断じて許さないためにも、ぜひとも10.28自治委員会を大きく成功させなければなりません。24日の事態から見ても彼らはいかなる卑劣な手段に訴えても再び自治委員会を破壊しようとすることが考えられます。自治委員会の七分な討論と参加者の安全を保障する上から常任委員会はやむを得ず会場を学外に設けることを決定しました。全教養生の手で必ず10.28自治委員会を成功させましょう!!

そのために自治委員未選出クラスでは今すぐ自治委員を選出し、全てのクラスで議案書の討論を行う必要があります。二七「行革」の学習会を行いクラス決議をあげることも続行しなければなりません。また代大に向けて代議員選出にも取りかかりましょう。そして今秋の闘争に勝利して学生生活を守ろうではありませんか!!

会場地図